

特別講演

「グローバル人材と地方創生」

開発途上国への国際協力から見えてきた日本の可能性

JICAが行う開発途上国への国際協力では、日本国内で知見や技術を有する様々なアクターがその実施主体となり、現場でご活躍いただいています。

2018年で64周年を迎える日本の国際協力。その歴史と蓄積を踏まえて、これからの社会に求められる人材像と、国際協力を通じて実現されている地方創生について、JICA幹部職員が北海道大学経済学部で特別講演を行います。

他学部学生はもちろん、市民の皆さまもどうぞ奮ってご出席ください。



【講演者プロフィール】

いわきり さとし

岩切 敏 (独立行政法人国際協力機構 (JICA) 上級審議役)

岩手県出身。上智大学を卒業後、JICAでエジプトや中国などの海外勤務を経験。2017年4月より現職。大学連携を通じた研修・留学生プログラム、科学技術協力 (SATREPS)、地方創生や民間連携を始めとする市民参加協力事業、各国ドナーや国際機関との連携などを所掌。

【事前申し込み不要】

【日時】2018年7月12日 (木) 13:00~14:30

【場所】北海道大学 人文・社会科学総合教育棟
講義室1 (1番教室)

【お問合せ先】JICA北海道 (札幌) 市民参加協力課
hkictpp@jica.go.jp; 011-866-8421

主催：北海道大学経済学部 / JICA北海道 (札幌)